

編輯室の内外

春雨に濡はされた花、無礙に散つて編輯室の庭前は、若い新葉で満たされるやうに爲つた、並木林と言はれやうともプラタナス御殿と言はれやうとも、唯だ新芽を見るだけで筆に力は這入つて来る、ドーだ樹でさえ元氣を出したぢや無いか、いつも同じやうな編輯振りでは草木に劣るとは言はないが、新芽——新味を見せよ、と、肩を叩く人がある、誰だと振り返つて見れば、地方局長の佐上信一さん、いつもの元氣で奨勵役。あなた程の元氣の持合せは無いと、返そうかとしたが、持つて生れた負けぬ氣で、イヤ産業道路號を發行する積りだと、口を滑らしたのが因で、本月本號を發行するやうに爲つた、随つて原稿の蒐集には随分力めたが、こゝ言ふ譯で一ヶ月繰上げの早業、不十分な所もあるやう、原稿をお願して

登載出来なかつたものも尠くない、何れも事情をお察し下さつて勸辯して貰ひたい。

毎年開會が遅れると不足を聞く會員總會、此歳こそはと思つて附議案審議の爲に理事會を開いた。その折の笑話を紹介して本會幹部が常に和氣霽々の裡に會務を取運んでゐることをお知らせする、理事の長岡

社會局長官と山田理事との對話、君も新聞ではいつも東京市長に擬せられてゐるぢやないか、一肌ぬいで市政を改革してやつてはドーだ、下駄の直しをやつたつて東京市長には爲らぬ、と長岡長官の返事、だつて東京市の下駄を直してやつて獨り歩きが出来るやうにしてやつて呉れ、いや御免を蒙ると。

俺は市長はやらぬが堀切君がやれば、内務省の役人は打揃つて援助せねばならぬ、が併し財政をどう遣るだらうかと、二人の話を其のまゝ。

表紙に國道と産業道路とを表はした、併

し夫れば此度の計畫の産業道路ばかりではない、全計畫六千里に亙るものを示したのだ、誤解ないやうにお願する。

編輯室同人も貧乏財布を傾けて人並に觀櫻會をやつた、飲む歌ふの君人ばかりで盛會であつた、幹旋して呉れた千葉縣當局に感謝する。(た)

本號定價 五十錢

一ヶ年分 金六圓

東京市麴町區大手町一丁目内務省内

發行所 社團 道路 改良 會

發行兼 編輯者 小 島 效

東京市小石川區諏訪町五六

印刷所 常 馨 印 刷 所

印刷者 堀 江 關 武